

誰もがその人らしく生きる地域・社会を目指して。

ご挨拶

クムレは創立60周年を機に、新たな中期経営計画のもと、全事業所が利用される皆様の切れ目のない支援へ向け取り組んでいます。「ともに育ち ともに生きる」という法人理念は、国が掲げる「共生社会」の実現へ向けた考え方と一致しています。福祉施設として取り組んできた福祉の実践をベースに、地域の「困った!」を見つけられるよう全職員が心にアンテナを張り、小さなニーズも見逃すことのないように心がけています。乳幼児期から高齢期まで、誰もが障がいの有無にかかわらず、生まれ育った地域で「自分の力で生活したい」を応援し、そして、その人らしく生きていける社会を地域住民の皆様とともに創りあげていく、それがクムレの願いです。

水島拠点の「ひろば にじいろ」や倉敷拠点の「ひろば 栗の家(おうち)」は、その活動のベースキャンプとなり、糸をつむぐように人と人とを繋いでいきます。

クムレは、公益性の高い非営利法人として、先人たちが創り上げてきた実績や福祉の実践のもと、福祉の制度の有無にかかわらず、これまで、またこれからも、時代とともに地域とともにずっと歩み続けます。



社会福祉法人クムレ
財前 民男

事業内容



子育て支援事業グループ

生後57日から就学前までの保育、及び子育てに不安を感じた時、ちょっとサポートしてほしい等、困った時に柔軟かつ迅速に対応出来るようにしています。

又、利用者の方とのコミュニケーションや地域との連携を大切にしながら情報交換をしっかりと行うようにしています。そして、利用者の皆様に満足して頂けるよう、様々なニーズに対応出来るようにしていきたいという思いを持って日々取り組んでいます。



発達支援事業グループ

すべての子どもの発達を支援することを目的に、児童発達支援センター(倉敷学園、児童発達支援センタークムレ)児童発達支援事業所(きらり倉敷、きらり児島、きらり玉島、きらり中庄、きらり水島)等の連携のもと、療育相談、発達支援を実施して、利用者・家族のニーズに応えるよう機能の充実に取り組んでいます。また、私たちは、地域の、医療・保健・教育・行政等の関連機関との連携を図りながら、地域療育における中核施設に発展することを目標に頑張っています。



自立支援事業グループ

障がいのある主に18歳以上の方の支援をしています。施設入所支援と生活介護のあしたば、日中の生活介護のコトノハ、さらに相談支援の倉敷地域生活支援センター、生活介護事業所わきあいあい、居宅介護・移動支援のなないろがあります。平成20年4月からはクラススが就労を主体とする事業としてスタート、また放課後等デイサービス コトノハ、就労継続支援B型やさい畑クムレも、新たにスタートしました。それぞれの事業所は連携をしながら利用者の方の生活を支援しています。

クムレで働く3つの魅力

1 たくさんの「ありがとう」をいただけるお仕事です!

ご利用者様の生活の手助けをする中で、たくさんの学びや気づきがあります。自分がしたことをご利用者様が笑顔になってくださったたり、本当に楽しそうに喜んでくださったたり、そして、たくさんの「ありがとう」を頂けます。「誰かの役に立っている」という実感は、自分自身を成長させ、大きなやりがいと誇りを感じることができます。



2 あらゆる事業所と職種があるのであなたに合った職場が見つかります!

社会福祉法人クムレでは、保育士や介護士はもちろん、栄養士や作業療法士、事務職員に支援員などあらゆる職種があります。あなたのこれまでの経験や未経験でもチャレンジしてみたい職種など、あなたに合った職場を見つけることができます。個人の意志を大切にしていますのでぜひあなたの想いをお聞かせください。

3 未経験でも着実に成長し活躍できる環境が整っています。

未経験の方でも、福祉について一から学び成長できる環境が整っています。基礎的な福祉の研修からスキルアップに向けた研修まで、充実した教育制度をご用意。実際に現場では、未経験から福祉業界に転職し、活躍している先輩たちがたくさんいます。未経験や新卒の方も、ぜひチャレンジしてみてください。



先輩インタビュー

お母さんや子どもにとって心が安らぐような関わりを築いて、頼ってもらえる支援員になりたいです。

倉敷市鶴心寮/母子支援員
西野 まゆみさん



どれだけ落ち込んでいても子どもからの「せんせい、大好き!」が前を向かせてくれます。

小ざくら地域子育て支援センター/保育士
清板 千智さん



クムレで働こうと決めた理由を教えてください。

これから私がやりたいと思っている仕事、母子支援が学べる母子生活支援施設があるのでクムレで働こうと決めました。

今後、こうなりたい!という目標はありますか?

お母さんや子どもにとって心が安らぐような関わりが築け、頼ってもらえる支援員になることです。



日々の業務の中で大切にしていることはどんなことですか?

毎日の業務でお母さんや子どもに接する時、丁寧に話を聞き優しく穏やかな口調で話しかけることが私の大切にしていることです。

一緒に働くスタッフたちはどんな人ですか?

時にはお互いの意見を言いつぶかる時もありますが、それはよりよい保育を願ってのこと。みんな「子どものために」と一生懸命に考えており、そのような姿を見て、私もまだまだ日々勉強中です。私が落ち込んだり、悩んだりしているときに気付いて声を掛けてくださる先生たちばかりで、とても支えられています。お互いがお互いを刺激し合えるスタッフだと思います。

クムレの魅力を教えてください。

園内外の研修がとても充実しています。自分に足りないものを勉強できる機会も多く、自信にも繋がっていきます。また、様々な事業所があるので法人内でも連携をとりながら、利用者支援を行うことができます。



Q&A

Q.求める人物像は？

A.「人・仲間を大切にできる人」「高い目標を持って仕事にチャレンジする人」「新しいことに積極的に取り組む姿勢と行動力のある人」、そんな熱意と誠意にあふれる方を募集しています。

Q.福祉の仕事の経験がないのですが、大丈夫ですか？

A.経験がないと不安なことも多いと思います。しかし、熱意があれば問題ありません。先輩職員がしっかりとサポートしますのでご安心ください。

Q.子育てしながら、安心して働けますか？

A.もちろん働けます。仕事と育児を両立しながら働いている職員は大勢います。育児休業からの復帰時には、育児短期間勤務制度等も利用できます。「子育て期間中はお互い様」という気持ちで、職員同士助け合いながら勤務しています。

Q.就職を考えている未来のスタッフにメッセージをください！

A.大変だなと感じる瞬間もありますが、とてもやりがいをもって働くことができる職場です。皆さんと一緒に働くことを楽しみにしています。

倉敷学園 / 児童指導員 太田 さくらさん

A.自分が何をすべきか、何をしたいか「志」を持つことも大切ですが、一緒に働く仲間も同じくらい大切だと思います。どうせやるなら、素敵な仲間と一緒に良いですね！一緒に心地よい空間を作っていきませんか？

就労継続支援B型 クラス / 生活支援員 内村 真弓さん

法人沿革

- 1955年 4月 小ざくら保育園 開園
- 1956年 3月 社会福祉法人光明会設立
- 1974年 10月 小ざくら夜間保育園、小ざくら園 (心身障がい児通園事業)開園 (現在地の同一敷地内に4施設)
- 1977年 11月 小ざくらの集い (以降10年間継続)
- 1978年 4月 倉敷学園 開園
- 1981年 4月 小ざくら夜間保育園 厚生省認可第一号
- 1990年 10月 小ざくら地域子育て支援センター 開所 (現 小ざくら地域子育て支援センターに名称変更)
- 1993年 4月 あしたば 開園
- 1993年 10月 保育所地域子育てモデル事業開始
- 2000年 10月 知的障がい者グループホーム 上東ホーム 開設
- 2001年 4月 倉敷地域生活支援センター 開設
- 2004年 4月 児童発達支援事業所 T・L・S・Cきらり倉敷 開設
- 2004年 8月 児童発達支援事業所 T・L・S・Cきらり児島 開設
- 2005年 4月 ケアホーム 上東さくらホーム 開設
- 2006年 4月 指定管理者制度により 倉敷市鶴心寮 を受託
- 2007年 4月 コトノハ 開所、あしたば障がい者支援施設 開所
- 2007年 10月 倉敷発達障がい者支援センター 開設
- 2008年 1月 児童発達支援事業所 T・L・S・Cきらり玉島 開設
- 2008年 4月 デイセンターあしたば (就労継続支援B型) 開所
- 2009年 3月 倉敷学園 移転開設
- 2009年 4月 児童発達支援事業所 きらり中庄 開設
- 倉敷発達障がい者支援センター 移転
- 2010年 4月 社会福祉法人クムレ に法人名変更
- 児童家庭支援センタークムレ 開設
- あしたばケアホーム (旧あしたば共同生活介護・共同生活援助)に名称変更
- クラス (旧デイセンターあしたば)に名称変更
- なないろ (旧倉敷地域生活支援センター・居宅支援部門)に名称変更
- 2010年 9月 児童発達支援事業所 きらり水島 開設
- 児童家庭支援センタークムレ 移転
- 2011年 11月 居宅介護支援事業所クムレ 開設
- 2012年 4月 訪問介護事業所 なないろ 開設
- 2012年 6月 通所介護事業所クムレ 開設
- 2012年 12月 居宅介護支援事業所クムレ庄新町 開設
- 2013年 4月 共同生活援助・介護事業所クムレ (旧あしたばケアホーム)に名称変更
- 共同生活援助・介護事業所クムレ 栗坂 開設
- 2013年 5月 児童発達支援センタークムレ 開設
- 2013年 11月 やさい畑クムレ 開設
- 2015年 4月 ひろばにじいろ 開設
- 2016年 4月 ひろば栗の家 (おうち) 開設
- 2017年 1月 放課後等デイサービス コトノハ 開設
- 2017年 4月 生活介護事業所 わきあいあい 開設

運営施設一覧

子育て支援事業グループ

- 幼保連携型認定こども園
- 小ざくら保育園 (幼児)
- 小ざくら乳児保育園
- 小ざくら夜間保育園
- 小ざくら小規模保育園
- 小ざくら地域子育て支援センター
- 児童家庭支援センタークムレ
- 母子生活支援施設
- 倉敷市鶴心寮

自立支援事業グループ

- 障がい者支援施設 あしたば
- 就労継続支援B型 クラス
- 生活介護事業所 コトノハ
- 放課後等デイサービス コトノハ
- 就労継続支援B型 やさい畑クムレ
- 共同生活援助事業所クムレ
- 倉敷地域生活支援センター
- 倉敷発達障がい者支援センター
- 生活介護事業所 わきあいあい
- 居宅介護事業所 なないろ

発達支援事業グループ

- きらり倉敷・児島・玉島・中庄・水島
- 児童発達支援センタークムレ
- 児童発達支援センター 倉敷学園

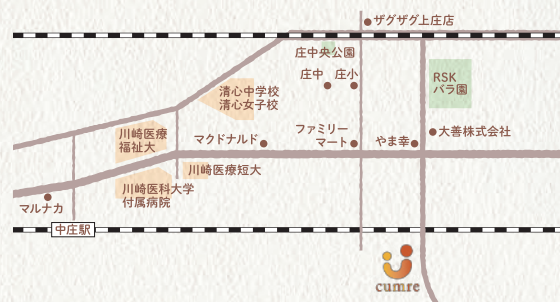
地域交流拠点

- 水島拠点 ひろばにじいろ
- 倉敷拠点 ひろば栗の家



クムレ 社会福祉法人 クムレ

〒701-0113 岡山県倉敷市栗坂8
TEL:086-464-0007 / FAX:086-464-0072



とともに
育ち
ともに
生きる



クムレと一緒に働きませんか？

採用までのフロー



まずはHPのエントリーフォームよりご応募ください!!

クムレ 求人



<http://www.cumre.or.jp>



※応募者多数の場合には、事前に書類選考を行います。面接後、お電話または郵送にて合否のご連絡をいたします。

